

X-TV 室

・X-TV 室で行われる検査について

X-TV 室では消化管透視検査以外の TV 透視装置を用いた検査を行っています。主な検査は泌尿器科系検査、呼吸器科系検査、整形外科系検査、婦人科系検査、その他 IVR 等の検査を行います。C アーム型とアイランド型の 2 種類の TV 透視装置を有しており、検査内容によって使い分けています。

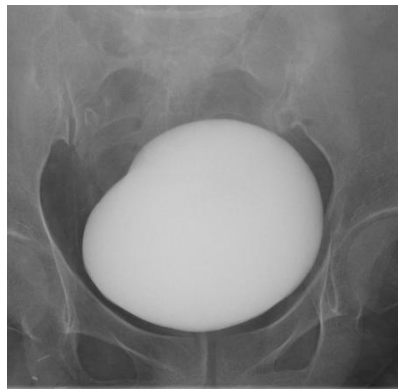


・泌尿器科系検査

膀胱鏡を用いて腎盂や尿管を造影する逆行性腎盂造影検査（RP）や、膀胱に造影剤をためて膀胱の形状や機能を診断する膀胱造影（CG）などを行っています。



RP



CG

・呼吸器科系検査

気管支鏡を用いて、気管支や肺の組織を生検する TBLB を行っています。気管支鏡と TV 装置を組み合わせることにより、安全かつ正確な検査を行うことができます。

・整形外科系検査

脊髄腔内に造影剤を注入し、脊髄腔の形状や交通性を診断するミエログラフィーや、四肢関節の動きを診断する動態撮影を行っています。



ミエログラフィー

・婦人科系検査

主に不妊症の原因を調べるために子宮卵管造影検査（HSG）を行っています。造影剤を子宮腔内に注入して、子宮の形や卵管の通過状態などを診断します。



HSG

・その他

末梢挿入型中心静脈カテーテル（PICC）の挿入など、X線透視を用いて安全に実施しています。